

天和

地域医療を支えたい



Contents

病院機能評価認定	2
ソフトボール大会 2連覇	3
新任医師・新職員紹介	4～5
秋の夜長の読書のすゝめ	5～7
特別室リニューアル	7
いきいきセミナー『フラダンス講演』	8
中学生チャレンジワーク	9
『メディカ』掲載情報・保健室だより	10
栄養士の健康レシピ	11
外来診療表	12



日本医療機能評価機構
認定第 JC2448 号

病院機能評価で 認定をいただきました



看護部長 赤木洋子

今年上半期のトピックスといえば、病院機能評価の認定をいただいたことです。日本医療機能評価機構は、医療の質のさらなる向上を図ることを目的に、医療機関の機能を学術的観点から中立的な立場で評価し、その結果明らかになった問題点の改善を支援する第三者機関です。

受審に向けての取り組みは、2年前に始まりました。準備委員会を立ち上げ組織横断的な領域別ワーキンググループを組織し、各種の要綱、規程、マニュアル、手順書等は念入りに点検・整備し、ルールの見直しも丁寧に行い、これまで取組んだ成果をもれなくサーベイナーに評価していただくために繰り返し繰り返し検討をいたしました。

過程を振り返りますと、1つの目的に向かって準備を進め、それは単なる準備ではなく日々の松田病院の医療の確認になり改善の道を探る場となりました。そして、何を変えていかなければならぬのか、変えていく勇気を持つことの大切さ、さらに各部門が一丸となって取組んだ達成感は何にも代えがたい収穫です。

私たちが多く時間と心をこめて作成した自己調査評価表には、丁寧なコメントがついて返却され、それは今後の医療提供のバイブルとなりました。この結果を継続的に取り組み、安全で確かな医療提供ができ、地域の皆様の健康と福祉に貢献できるよう努めています。

そして、この度の受審に際して他の医療機関様より多くのアドバイスやご支援を頂戴しましたことに心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



ソフトボール大会 2連覇

7月2日(予選大会)と16日(決勝大会)に行われた第44回倉敷市内事業所対抗ソフトボール大会にて、昨年の優勝に続き2連覇を果たしました！

両日ともに天候に恵まれすぎて、30°Cを優に越える猛暑の中での開催となりました。

投手兼4番打者の絹川監督を筆頭にメンバー全員出場を果たし、文字通り「一丸」となって戦えたことが勝因だと感じております。

私個人の心情ではありますが、2連覇に向けて少なからずのプレッシャーと責任を感じており、この度の優勝については嬉しさと同時にほっとした気持ちが大きいことが正直な感想となります。また、昨年の同大会決勝では足を轢って棄権した選手もいたため、今年は特に熱中症や怪我に細心の注意を払い、チーム全員大きな怪我なく挑むことができ安堵しております。

引き続き3連覇に向けて活動を続けていきます。

皆様のご声援が励みになりますので、これからも応援よろしくお願い致します。

松田病院ソフトボール部 キャプテン

彦田晃兵（理学療法士）





シリーズ第2弾！

秋の夜長の読書のすゝめ②

院長 松田 忠和



皆さん今年の“うんざりするほど暑い夏”をいかが過ごされましたでしょうか。この広報誌が発刊される頃には過ごしやすい季節となっていることを期待したいものです。

昨年このコーナーで『眠れないほど面白い』シリーズ（王様文庫）をご紹介しましたが、いかがでしたでしょうか。前回予告しましたように、今回は私の大好きな北海道出身の作家の本を推薦したいと思います。

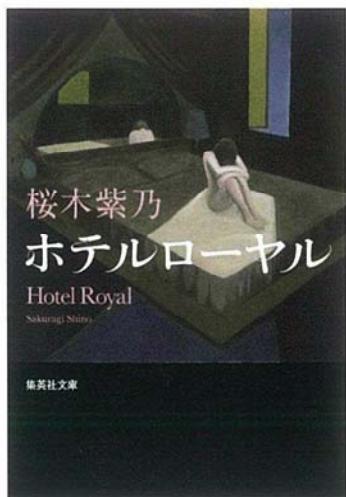
北海道出身の作家で一番多くの作品を上梓されたのは、やはり渡辺淳一さんだと思いますが、今年の1月に北海道江別市出身の千早茜さんが「しろがねの葉」で直木賞を受賞されたこともあり、この度は北海道出身の女流作家についてご紹介いたします。

最近北海道の作家たちがなぜ多くの文学賞をとるようになったのか。“北海道には厳しい自然があり、厳しいからこそそういう風土と闘いながらも、何とか折り合って生きていかなければいけない。そして風土と人間関係が結びつくと、ドラマになる。”このところ改めて、風土と人間ドラマというものが文学の正面に出てきているように感じます。それが、北海道の作家たちが見直されている理由のひとつではないでしょうか。

北海道出身の作家は数多くいますが、私が今まで読んだことのある女流作家は原田康子（1928年～2009年）、三浦綾子（1922年～1999年）、桜木紫乃（1965年～）の3人です。まず原田康子さんは、ちょっと読書の好きな方なら「挽歌」（1955年北海文学掲載。その後角川、新潮文庫にて出版）という、釧路の恵まれない境遇で身体障がい者となった女性の葛藤を描き、何度も映画化されたこの傑作を見られたことがあると思います。終戦後のまだ日本が暗い貧しい時期に書かれた、珠玉の名作であると思います。

次の三浦綾子さんは北海道女流文学の巨星で、熱心なクリスチヤンである彼女は病気と闘いながら多数の作品を残されました。私が高校生のとき読書感想文の課題図書に、三浦さんの「氷点」と遠藤周作さんの「沈黙」が指定され、私は「沈黙」で感想文を書きましたが、その後「氷点」を読み、深いキリスト教精神に裏打ちされたその内容に興味を持ち、「塩狩峠」「道ありき」「細川ガラシャ夫人」「天北原野」「泥流地帯」「千利休とその妻たち」「母」など、多くの作品を読みました。私事であります2000年初頭に、「氷点」の舞台となった旭川の見本林の近くにある“三浦綾子記念文学館”を訪ねたことがあります。その時、ご主人で館長をされていた三浦光世さんと暫くお話しさせていただき、穏やかなこのご主人が病気がちな彼女の創作活動を支えていたのだと感じました。

さて、前置きが長くなりましたが、今回特にお勧めしたい桜木紫乃さんの作品をご紹介します。桜木さんは北海道釧路市出身で、高校卒業後裁判所で書記官というお堅い仕事をしていましたが、2児をもうけた後小説を書き始め、文芸誌「北海文学」の同人として活動、2007年に「氷平線」(短編集)で単行本デビューを果しました。彼女を一言でいうと女流官能作家と言えますが、人間の本能的な行為としての悲しさを書いており、いわゆる過激ないやらしさはありません。その後「風葬」「凍原」「恋肌」「硝子の葦」「ラブレス」「ワンモア」「起終



出版社：集英社

点駅(ターミナル)」等多数上梓し、2013年1月集英社から「ホテルローヤル」のハードカバーが出版され第149回直木賞をとりました。この作品は彼女の実家の釧路湿原の中にポツンとある、うらぶれたラブホテル　ホテルローヤルを舞台とする短編集です。**“生活に諦念や倦怠を感じる男と女は非日常を求める扉を開く一。恋人から投稿ヌード写真の撮影に誘われた女性事務員。貧乏寺の維持のために檀家たちと肌を重ねる住職の妻。アダルト玩具会社の社員とホテル経営者の娘。ささやかな昂揚の後、彼らは安らぎと寂しさを手に、部屋を出て行く。人生の一瞬の煌めきを鮮やかに描く全7編。”

この作品以前の桜木ワールドを知らなかったら、読み始めはただの官能小説と思われる方も多いかもしれません。彼女が2022年8月5日のNHKほっとニュースwebに出演し、「北海道の人は、他人に興味がないというよりは、人にどう思われているのかとか、人の目を気にしていないのかもしれない。それでいいことも悪いこともあるのだけれど。私の場合は、祖父母が北海道に渡ってきました。そこを起点に考えると、北海道生まれの親に育てられた3代目なのです。だから祖父母が血縁とかしがらみとか、何かを捨ててきたんだろうなということは、祖父母に詳しく聞いたわけじゃないけれど、よく分かっています。その上で、自慢する血筋とか先祖がないということは、誰のせいでもない。ただ自分がそこにいるということなのだと。それは逆に、血筋に対する責任のなさにもつながってくるのだけど、やっぱり良くも悪くも本人、私自身なのだろうなと思う。そう考えると、何にも

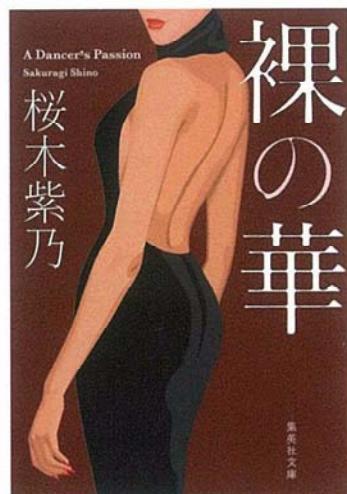
とらわれない『自由』がある。でもそれは、何事も人のせいではない、自分に責任があるってこと。だから自由なのだと思う。周りの目を気にしなくても暮らしていける自由が、『寛容』さにもつながって、その寛容さが、『誰の人生であっても、否定しない』という思いにつながる。そしてそんな思いで小説を書ける土地だからこそ、北海道の作品はより多くの読者の共感を得られるのではないか」と述べておられました。彼女の作品は何の気負いもなく淡々と描かれており、今の混とんとした時代に生きる我々の道標となるような気がします。

その後多数の作品を書かれていますが、受賞後の作品の中で彼女の面目躍如と思われるものは、2016年集英社から出版された「裸の華」という作品です。[※]“舞台上の骨折で引退を決意したストリッパーの主人公。心機一転、故郷札幌に戻り店を開くことに。訳ありの凄腕バーテンダーやタイプの違う二人の女性ダンサーと店は軌道に乗り始める。しかし、私も舞台に立ちたい、輝きたいという気持ちは募るばかりでー。主人公の表現者としての矜持と葛藤。そして、胸が詰まるような踊り子たちの鮮烈な生き様を描く、「ホテルローヤル」にもつながる作品。”

そのほかにも「家族じまい」のような高齢化社会での生き方を書いた作品もあり、一度読むと皆さん桜木ワールドに引き込まれること間違いないと思います。秋の夜長に是非読んでみてください。

次回は夢枕獏さんの「沙門空海唐の国にて鬼と宴す」について書きたいと思います。

※ google ブックスより



出版社：集英社

特別室リニューアルのお知らせ

- ・応接セット
- ・ユニットバス（シャワー）
- ・大きめの冷蔵庫
- ・電子レンジ
- ・Wi-Fi接続サービス（無料）
- ・ミネラルウォーター500ml 2本
(入院当日のみ)



※その他標準設備（トイレ・洗面台・テレビなど）は他室と同様

特別室使用料：15,400円（税込）／1日

＼いきいきセミナー／

フラダンス公演

みさお フラハーラウ、オマーラプア
岡本三三五氏主宰「Hula Halau 'O Mala Pua」

9月10日(日)松田病院の外来フロアが、フラダンスのステージに変わりました！

岡本三三五先生率いる Hula Halau 'O Mala Pua の皆さまをお迎えして、2014年の初公演以降5年ぶり5回目の開催が叶いました。

長いコロナ禍このようなイベントを企画することが難しく、病院では明るい話題を提供する機会がほとんどありませんでした。ですがこの日は久しぶりに松田病院に素敵な音楽とダンス、そして沢山の笑顔が届けられ、目を閉じるとそこにハワイの美しい海が見えてくるような、そんな癒しのひとときを感じることができました。

今回は職員の市野利広さんとその娘さんも共演し、スペシャルな公演となりました！

出演してくださった皆さま、そして会場にお越しくださった皆さんに心より感謝いたします。



中学生 チャレンジワーク

松田病院では中学2年生を対象とした職場体験を受入れています。病院で働く職種や仕事の内容を知って貰うこと、将来の進路選択に役立てていただくことを目的としています。

診察室や処置室で実際の業務見学、薬剤科では薬剤師と一緒に軟膏の作成やラムネを使用した薬の包装体験も行いました。その後は病棟を訪問し、患者さんと実際にコミュニケーションを図る等、和やかな時間を過ごしました。またリハビリテーション科では、理学療法士より車椅子の介助方法や松葉杖の使用方法などもお伝えしました。現場の空気を感じ、実践から学んでいただく事を大切にしています。

少しでも松田病院に来て良かったと思っていただけるよう（出来れば将来、一緒に働きたいなと思いながら…）多職種で毎回アイデアを考えてお迎えしています。

皆様、将来の医療職を目指す中学生を是非温かい目で見守って下さい。



車椅子操作チャレンジ



模擬採血チャレンジ



パラフィン浴チャレンジ



リクライニング車椅子
チャレンジ



スライディングボードを
使った移乗チャレンジ



山陽新聞『メディカ』 掲載情報

7月3日～10月16日山陽新聞の岡山医療健康ガイド『メディカ』で、7回にわたり松田病院の記事を掲載していただきました。

松田病院ホームページのメディア掲載情報では、過去の情報も併せてご紹介しておりますので是非ご覧ください。

専門医、肝臓専門医、岡山市立病院、岡山大学病院、米国シカゴ大学へ修業を積み、米国シカゴ大学へ留学後、岡山大蔵病院にて、肝胆膵外科を中心に勤務し、20年外科診療を中心としている。現在は、天和会松田病院内に現職で勤務している。

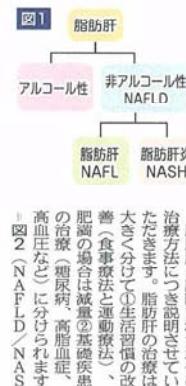


カロリーを適度に摂取する、おなかが周りなどに脂肪が増えるのはみなぞう想像がつくと思いますが、肝臓でも中性脂肪が蓄積、脂肪肝となります。脂肪肝には、過度な飲酒でなるアルコール性脂肪肝と、それ以外の非アルコール性の

⑤ 脂肪肝

放置せず定期的に検査しましょう

天和会松田病院理事長 松田 達雄

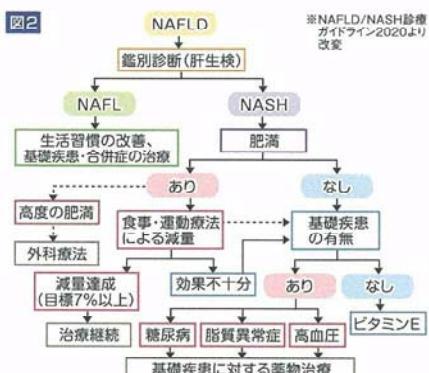


脂肪肝があります。非アルコール性の脂肪肝は脂溢や糖尿病の「非アルコール性脂肪肝疾患」NAFLD（nonalcoholic fatty liver disease）といい、そのうち長い経過みても肝硬変や肝がんにならない脂肪肝（NAFL）と徐々に悪化して肝硬変肝炎（NASH）に大別されます。

肥満人口の増加とともに脂肪肝（NAFLD）は増加しており、2001年に検査受診者の18%だったのにに対して10年後には検査受診者の約30%がNAFLDであったと報告されています。

脂肪肝の有無はどうすれば調べることができるでしょう。採血検査と腹部超音波検査を受けただければ、脂肪肝の有無やその程度がわかります。

脂肪肝と診断された場合の治療方針などを説明させていただきます。脂肪肝の治療は大きく分けて①生活習慣の改善（食事療法と運動療法）、



422-3550 ◇
天和会松田病院 (080)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

2023年9月18日 山陽新聞朝刊 12ページ

保育室だより





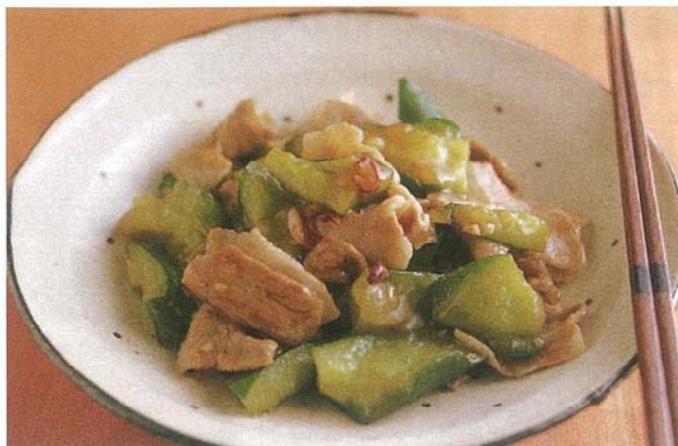
栄養士の健康レシピ



きゅうりと豚肉のピリ辛炒め

[1人分]

熱量 406kcal 塩分 1.6g



材料 (2人分)

胡瓜	4本
豚バラ肉薄切り	150 g
ごま油	大さじ1
赤唐辛子（小口切り）	1本
にんにくのみじん切り	1片
しょうがのみじん切り	1片
塩・コショウ	少々
しょうゆ	小さじ2
a 湯	50 mL
a 頸粒鶏がらスープの素	小さじ1/2
水溶き片栗粉	大さじ1

つくりかた

- ①きゅうりは、めん棒などでたたき、一口大にちぎる。
豚肉は、食べやすい大きさに切る
②フライパンにごま油を熱し、赤唐辛子の小口切り・にんに

- く、しょうがのみじんぎりを香りが出るまで炒める。
①を加えて炒め、塩・こしょう・しょうゆで味をととのえる
③②にaを加え、水溶き片栗粉でとろみをつける。

きゅうりについて

【主な効能】
利尿促進・むくみ解消・高血圧予防・便秘改善

きゅうりは、90%以上が水分であるため、栄養価はあまり期待出来ません。しかし、カリウム・マグネシウム・カルシウムなどのミネラルを含んでいます。カリウムは、体内の余分なナトリウムを排泄する働きがあるので、血圧降下に役立ちます。また、イソクエルシトリンという機能成分も含まれており、利尿効果・むくみ解消・のぼせ改善が期待出来ます。

独特の青臭さは、ビラジンという成分。これは、血液をサラサラにし、血栓ができるのを防ぐ働きがあり、心筋梗塞・脳梗塞の予防に役立ちます。

きゅうりの頭部にある苦味は、ククルビタシンによるもので、抗がん作用があると言われています。
きゅうりには、ビタミンCを破壊する酵素・アスコルビナーゼが含まれているため、食べ方には注意が必要です。他の野菜やジュースと一緒にとるとビタミンCが壊れてしまいます。酢を加えるなどの工夫をして食べましょう。また、胃腸の弱い人や冷え性の人は下痢を起こすことがあるので要注意です。

調理のポイント

青臭さとイボをとる

まな板の上にのせて、塩を振り上から押すようにして転がすと臭みとイボがとれます。
ビタミンCの破壊を防ぐ

きゅうりに含まれるアスコルビナーゼには、ビタミンCを壊す酵素が含まれていますが、酢を加えることでその働きを防ぐ事ができます。また、50°C以上の加熱でも酵素活性を失います。

選び方と保存

全 体……ハリとツヤがあるもの
イボ部分……ピンととがっているもの
ヘタ部分……みずみずしもの
早めに使い切ることがおすすめ。冷蔵庫の野菜室に保存する場合は、ヘタを上にして立てる方がいいです。

効果的な組み合わせ

きゅうり + ぬか = ぬかは、米の胚芽と種皮なのでぬか床はビタミンB1の宝庫。ビタミンB1は、エネルギー代謝に不可欠成分で、脳の働きにも必要な栄養素 → 夏バテ解消に胡瓜のぬか漬け